

交換法則や結合法則を使って、計算を工夫する

できるだけ「異符号の加法」をする回数を減らせれば、計算は簡単にミスをしにくくなるからです。

<例 3> 左から順にたしていくと

$$(1) \underline{(+3)} + \underline{(-8)} + \underline{(+7)} + \underline{(-5)}$$

$$= -\underline{(8-3)} + \underline{(+7)} + \underline{(-5)}$$

$$= \underline{(-5)} + \underline{(+7)} + \underline{(-5)}$$

$$= +\underline{(7-5)} + \underline{(-5)}$$

$$= \underline{(+2)} + \underline{(-5)}$$

$$= -\underline{(5-2)}$$

$$= -3$$

計算法則を使うと

$$(1) \underline{(+3)} + \underline{(-8)} + \underline{(+7)} + \underline{(-5)}$$

$$= \{\underline{(+3)} + \underline{(+7)}\} + \{\underline{(-8)} + \underline{(-5)}\}$$

$$= \{\underline{(+3)} + \underline{(+7)}\} + \{\underline{(-8)} + \underline{(-5)}\}$$

$$= +\underline{(3+7)} + \underline{\{-8+5\}}$$

$$= \underline{(+10)} + \underline{(-13)}$$

$$= -\underline{(13-10)}$$

$$= -3$$

$$(2) \underline{(-8)} + \underline{(+5)} + \underline{(-3)} + \underline{(+8)} + \underline{(-1)}$$

$$(2) \underline{(+6)} + \underline{(-18)} + \underline{(-6)}$$

$$= \underline{(+6)} + \underline{(-6)} + \underline{(-18)}$$

$$= 0 + \underline{(-18)}$$

$$= -18$$

$$(2) \underline{(+6)} + \underline{(-18)} + \underline{(-6)}$$

$$= \underline{(-12)} + \underline{(-6)}$$

$$= -(12+6)$$

$$= -18$$

左の(1)や(2)では、右側がくふうをして計算しているのですが、それほどんなくふうをしているのでしょうか？

(1)では、正の数どうし、どうしを先に計算している。

$$(2)では、(+6) + (-6) = \underline{\quad} になることを使って計算してい、$$

負の数 0

$$\boxed{\text{問題3}} \quad \text{次の計算をくふうして計算しなさい。}$$

$$(1) \underline{(+5)} + \underline{(-9)} + \underline{(-7)} + \underline{(+6)}$$

$$\begin{aligned} & (1)(+5) + (-9) + (-7) + (+6) \\ & = \underline{(+5)} + \underline{(+6)} + \underline{(-9)} + \underline{(-7)} \\ & = \underline{0} + \underline{(+11)} + \underline{(-16)} \\ & = \underline{-5} + \underline{(+5)} + \underline{(-4)} \\ & = +1 \end{aligned}$$

※問題集の17ページをやって、各自で〇つけややり直しで確認しましょう。提出なし

小学校で学んだ「たし算の計算法則」を、正負の数で考えてみよう
ここで出てくる「たし算の計算法則」とは、次の2つです。

ア) $\square + O = O + \square$

たされる数とたす数を入れかえても、答えは変わらない。

例えば… $3+5 = 5+3$ OK!!

イ) $(\square + O) + \Delta = \square + (O + \Delta)$

どこからたししても(どの場所にかっこをつけても),答えは変わらない。

例えば… $(2+3)+5 = 2+(3+5)$ OK!!

これまで分かったことは、負の数の入ったしざん(正負の数の加法)では、

ア) 加えられる数と加える数を入れかえても、和は変わらない。

イ) どこから計算しても、(どの場所にかっこをつけても),和は変わらない。

つまり、加法では、交換法則や結合法則が成り立つので、いくつかの正負の数を加えるとき、数の順序や組み合わせを変えて計算してもよい。

このア)とイ)の計算法則は、負の数が入っても使えるだらうか?

試してみましょう

<例1> $(-9) + (+3) = -(9 - 3) = \dots\dots\dots$

入れかえてみると、

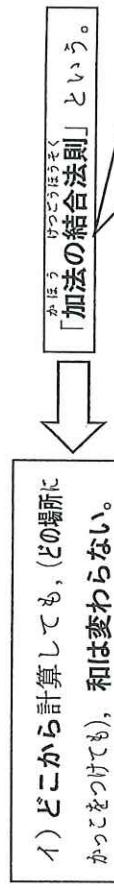
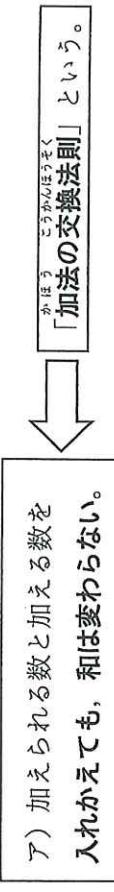
$(+3) + (-9) = -(9 - 3) = \dots\dots\dots$

☆どちらも答えは同じ (.....) になりました。

<例2> $\{(-9) + (+3)\} + (+7)$
 $= (-6) + (+7)$
 $= +(7 - 6)$
 $= +1$

{ } をつける場所を変えてみると、
 $(-9) + \{(+3) + (+7)\}$
 $= (-9) + (\dots\dots\dots)$
 $= +(\dots\dots\dots)$
 $= \dots\dots\dots$

☆どちらも答えは同じ (.....) になりました。



計算のときに、これらの計算法則を使って、
 工夫してやりましょうということです。
 計算の順序や組み合わせを変えて計算してもよい。

工夫ってどういうこと?

「同符号の加法」

$$(+3) + (+9) \xrightarrow{\text{※同符号なら共通の符号に。}} (+3) + (-9) \xrightarrow{\text{※異符号なら絶対値を見て、大きい方の符号に。}} = - (9 - 3) = -6$$

①和の符号を決定する
 大きい方の符号に。

$$= + (3 + 9) \xrightarrow{\text{※異符号なら絶対値の大小を見て、大きい方から小さい方をひくひきざんに。}} = +12$$

カントン♪

ちょっと複雑…

というように、「同符号の加法」と「異符号の加法」をくらべると、
 「_____」の方が簡単でミスしにくい。

だから、できるだけ「異符号の加法」をする回数を減らしたいのです!!

新入生(1年生) 自宅学習課題 3

【課題内容】

- ①地理プリント 3枚**
- ②世界の国名プリント LEVEL2**

1年 組

名前:

④ 教科書 P8~9, P122~123 を見て 答えました。
(地理)

組 番 氏名

学習日 月 日
点

2 地球儀①

◎ていねいになぞり書きをしましょう。

(★印1つ20点、他1つ10点)

- 1 地球表面の同じ緯度を結んだ線を緯線、同じ経度を結んだ線を
けいせん

經	線
---	---

という。

せきどう

- 2 緯度0度の緯線を

赤	道
---	---

という。

- ★3 世界の時間の基準となる経度0度の経線を
ほんしょしごせん

本	初	子	午	線
---	---	---	---	---

という。

ひづけへんこうせん

- 4 日付変更線 を越えて東に進むときは、日付を

一日遅らせる。

びやくや

- 5 北極圏や南極圏で見られる、夏に太陽が沈まない現象を

白	夜
---	---

あかし

- 6 日本の時間の基準となる東経135度の線は兵庫県

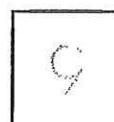
明	石
---	---

市を

通る。

9

- 7 イギリスと日本の時差は



時間である。

1

- ★8 日本が午後10時の時、イギリスのロンドンは午後

'

である。

学習日	月	日

2 地球儀③

◎空欄にあてはまる語句を書きましょう。

(★印1つ20点、他1つ10点)

1 日本の時間の基準となる東経135度の線は兵庫県

--	--

を通る。

2 北極圏や南極圏で見られる、夏に太陽が沈まない現象を

--	--

という。

3 緯度0度の緯線を

--	--

という。

4

--	--	--	--	--

を越えて東に進むときは、日付を
一日遅らせる。

★5 世界の時間の基準となる経度0度の経線を

--	--	--	--	--

という。

6 地球表面の同じ緯度を結んだ線を緯線、同じ経度を結んだ線を

--	--

という。

★7 日本が午後10時の時、イギリスのロンドンは午後

--

時である。

8 イギリスと日本の時差は

--

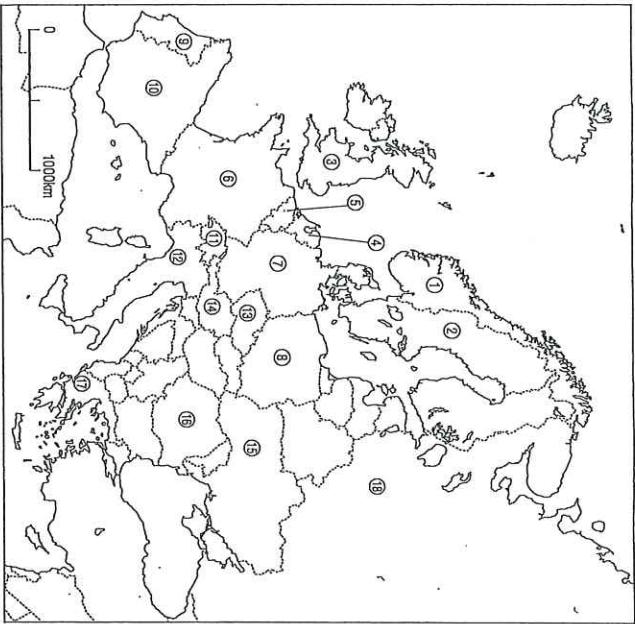
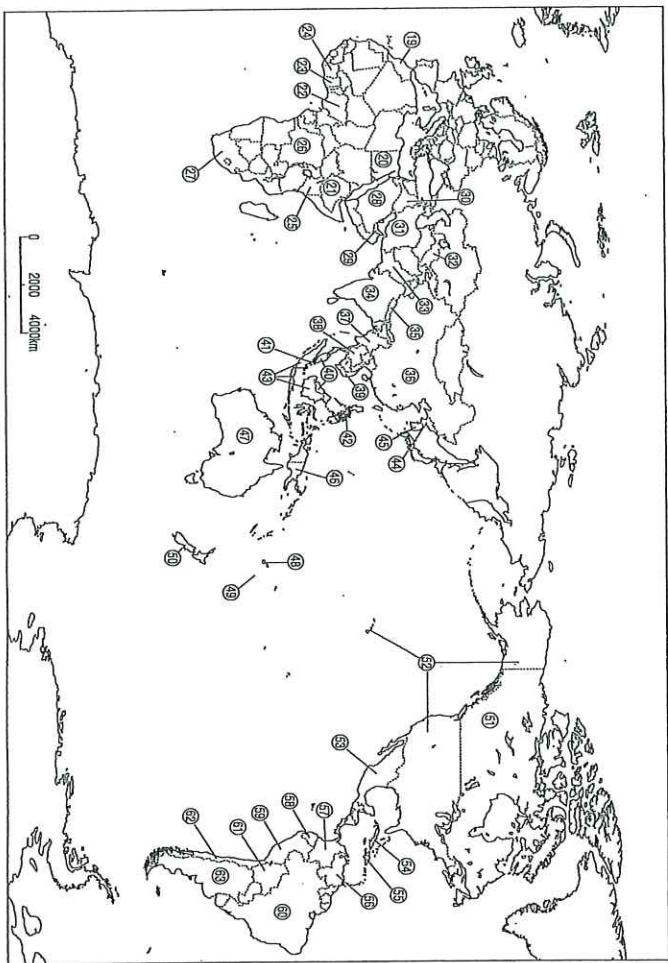
時間である。

世界の主な国名の確認

一
地圖
長

世界の主な国名の確認

右のヨーロッパの拡大図と下の世界地図を見て、①～⑯に当てはまる国名を書きなさい。



5月12日以降の国語（漢字）の課題について

- ・これまでプリントを配布して漢字練習をしていましたが、全員に「漢字・語句学習ノート」を配布してあるので、今後はそちらに直接書き込んで進めていきましょう。
- ・授業再開後、最初の授業が「漢字・語句学習ノート」の提出日です。
- ・P10～P15までを丁寧にやること。
※P16以降も進められる人は、やってしまっても構いません！
- ・「読書記録カード」については引き続き取り組みましょう。

今回の提出日

読書記録カード

____組 ____番 氏名 _____

- 1 本の題名 _____

- ## 2 著者

- 3 読み終わった日 月 日

- #### 4 本文で印象に残った言葉

- 5 この本はあなたにとってどのような本でしたか。

先生より

東中学校1年生の皆さんへ

美術科より

東中1年生の皆さんはじめまして！ 美術科の米谷 小百合（よねや さゆり）です。新型コロナウイルスの影響で休校になって2ヶ月が過ぎました。そして、5月末までの休校延長も決まりました。

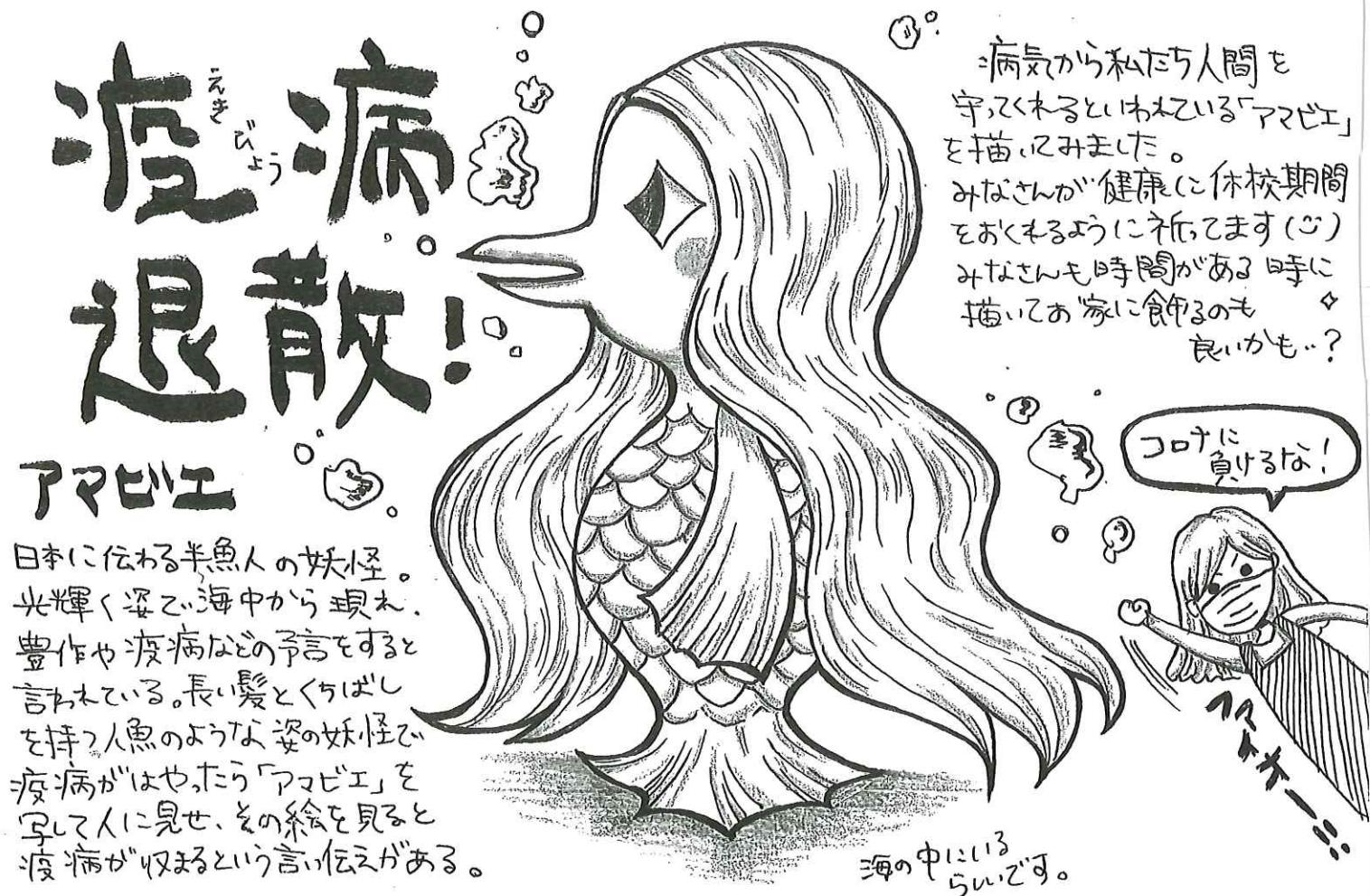
本来だったら皆さんと美術室で出会い、楽しく授業を進めている頃だと思うとなんだかはあ…とため息が出てしまいますが、学校が再開し、登校した皆さんとたくさんお話をして、皆さんの作品に触れられるのをとても楽しみにしています(^^)♪ それまで先生は美術室をきれいに掃除をして待っていますね！（みんながいなくてもなぜかゴミは出るんだなあ）

さて、休校中の課題は進んでいますか？個人で勉強するのはとても大変だと思うのですが、きっと頑張っていることと思います。

美術でも1年生の皆さんのが学習を少しでも楽しく進められるように、課題を準備しました。プリントに書かれていることをよく読み、自分の感じたこと、楽しい、面白いと思ったことを大切にして取り組んでみてください。素敵な鑑賞文・作品、楽しみにしてます(^^) / !

提出するときはこのプリントを切り取り線で切り、右側だけ持ってきてください。

提出日は 5月19日(火)の登校日です。よろしくね!



1年__組 名前_____

課題1 鑑賞文

教科書「美術1」のp.10にある「クロード・モネ」の「柳のある明るい朝」を見てみましょう。皆さんはこの絵のどんなところ（色？書かれているモノ？塗り方？等々…）に「美しい」と感じるでしょう？それぞれ美しいと感じたことを下の□の枠に具体的に書いてみましょう。

☆具体的とは…○○がある。●●がすごい。××がかっこいい →具体的でなく、相手に伝わらない。

○○が●●な様子で××している。○○の●●などろが××しているから

→具体的であり、相手に伝わりやすい

（四行用紙）

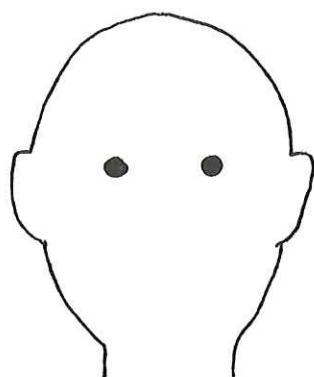
課題2 デザインしてみよう ~こんなはどう？ お気に入りマスク~

今のご時世、外に出るときには欠かせないマスク。どうせつけるなら自分のお気に入りのデザインのマスクをつけてみたいありませんか？

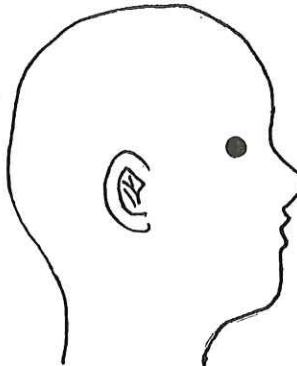
他の人が真似できない、自分が面白い・つけてみたいと思うマスクをデザインし、下の顔枠に描いてみましょう。着色は色鉛筆・色ペンでお願いします！タイトルとアピールポイントも書いてください。

1年 組 名前_____

前
か
ら



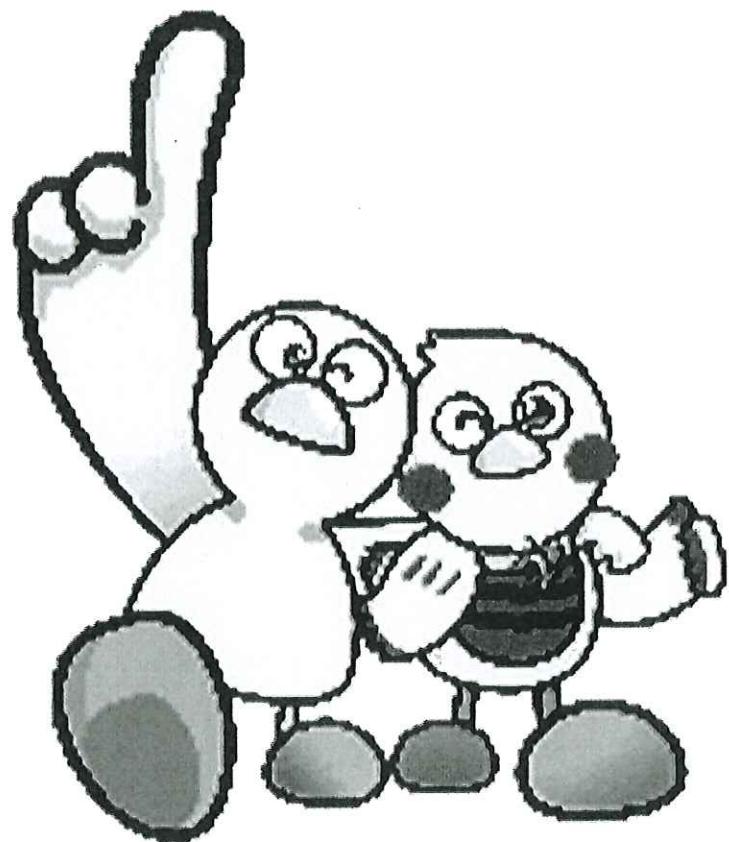
横
か
う



タイトル「_____」

アピールポイント

保健体育科の課題



今こそ家でストレッチを楽しもう。

年 組 番 名前 _____

～基礎知識編～

1. ストレッチの効果

- ・柔軟性を高める
- ・運動のパフォーマンスが高まる(スポーツをしている生徒諸君、準備運動してる?)
- ・疲労回復する(一日勉強 or ゲームしていてなんか疲れた~なんてことありませんか?)
- ・リラックスする(コロナに関する様々な情報が飛び交い、不安になりますね) などなど

2. ストレッチの種類

種類	目的	気を付けること	こんな時オススメだよ
動的ストレッチ	・全身に血液を流す ・体温・心拍数を上げる	・開始直後から激しく行うと筋が切れてしまうかも	・主運動の前(ランニング・筋トレ等)
静的ストレッチ	・疲れた筋肉を休ませる ・固まった筋肉をほぐす	・筋を緩ませるのが目的だから、運動前には向かない	・運動した後 ・入浴した後 ・就寝する前

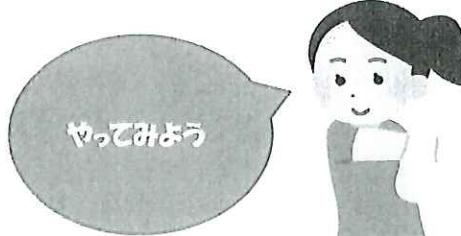
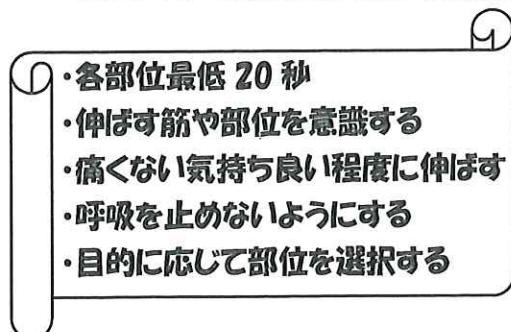
3. ストレッチの目的

では、あなたはストレッチにどんな効果を求めますか？

目的	理由
<input type="text"/>	<input type="text"/>

4. ストレッチの原則

ストレッチの効果を行う際の原則が5つあります。(厚生労働省より)



～習慣づけに向けて～

課題① ストレッチしたい部位を4つ決めよう

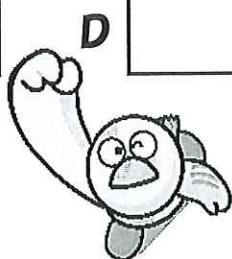
部位例…肩・腕・背中・腹筋・腰・太もも・ふくらはぎ(他に調べてもOK)

A

B

C

D



課題② 1週間継続して記録しよう

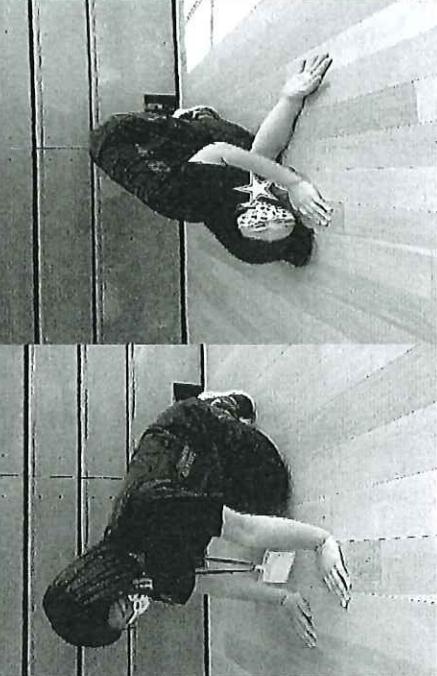
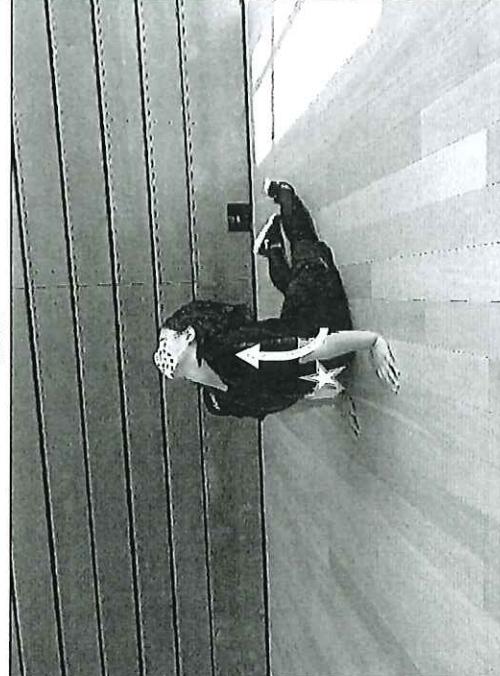
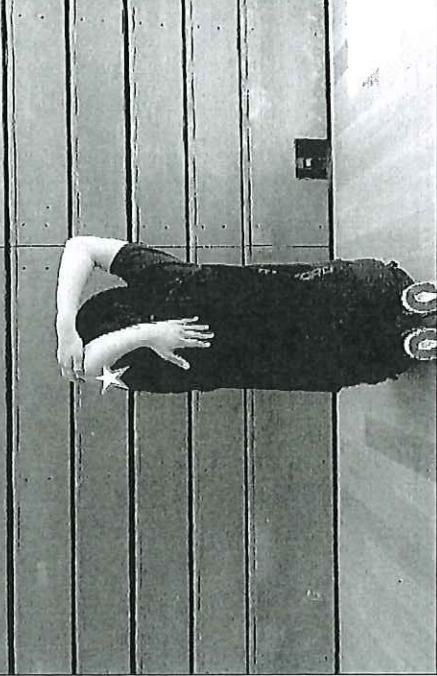
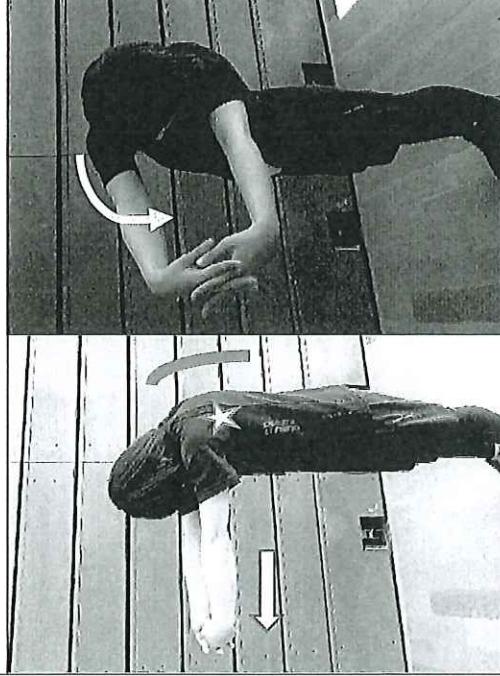
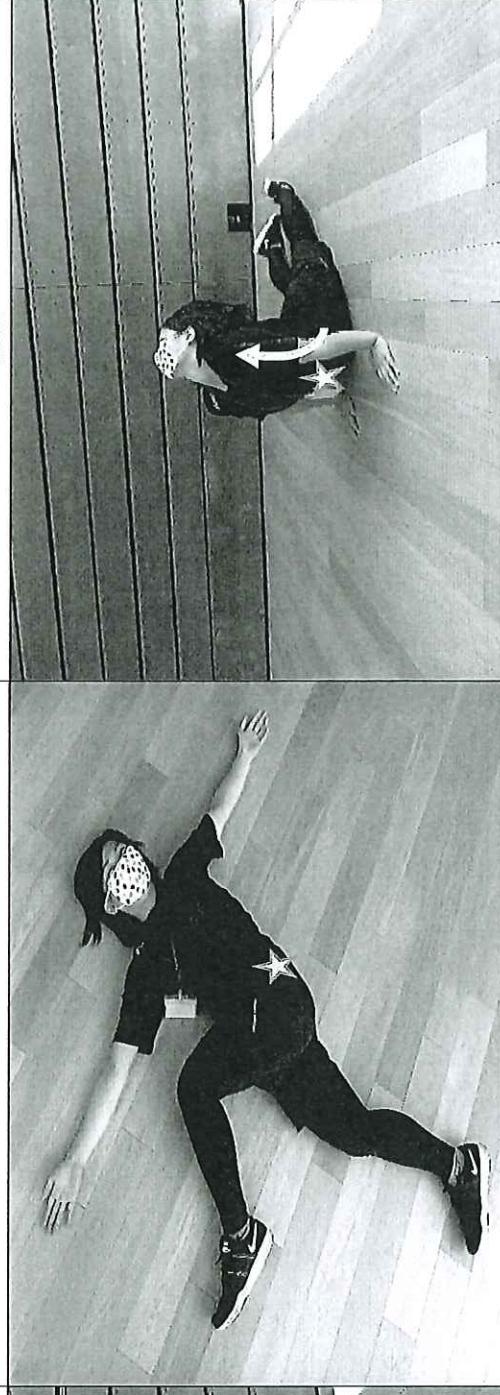
日付	感じたこと、変わったこと、分かったこと等			
	部位A	部位B	部位C	部位D
/				
/				
/				
/				
/				
/				
/				

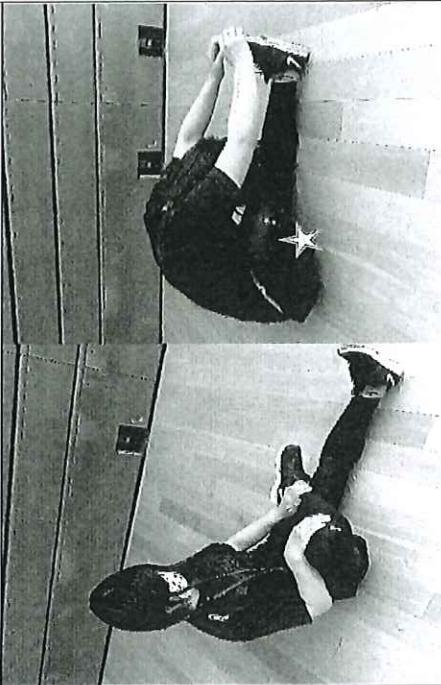
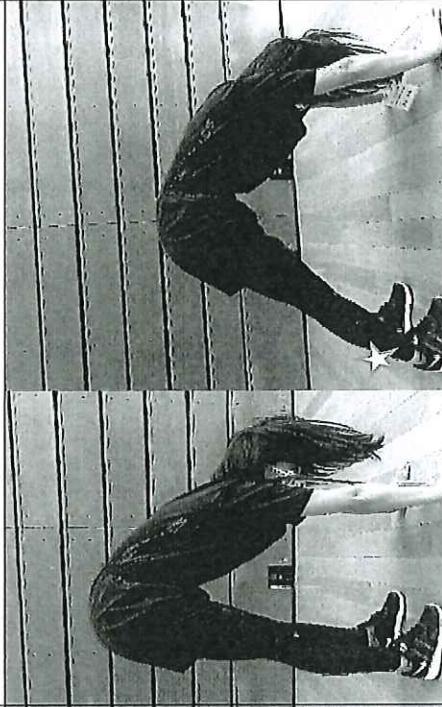
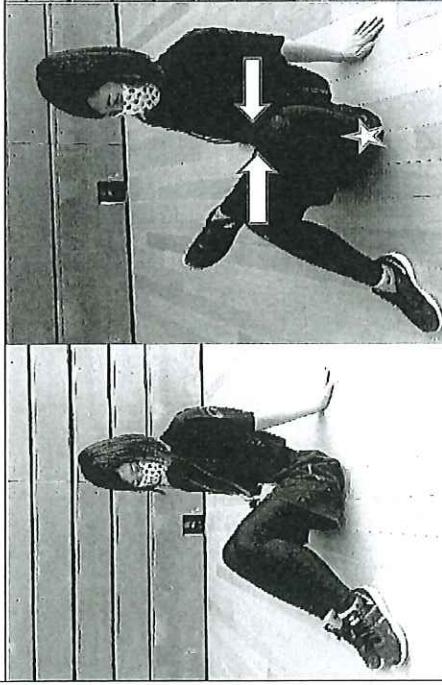


ちいも積もれば山となる。ちいとも精神でいきましょう。

提出日は、5/19(火)です。



腕（左右）	手首（左右）	肩（左右）
		
<ul style="list-style-type: none"> 両腕を頭の上に伸ばす 片方の腕を曲げて背中をタッチする もう片方の腕で肘を内側に引き寄せる 	<ul style="list-style-type: none"> 肩の高さで両腕を伸ばして手のひらを上に返す 一方の手で片方の指全体を握り、体の方に引っぱる（手の甲を上にして同様に） 	<ul style="list-style-type: none"> 四つん這いの状態から、一方の腕を内側に入れて伸ばし、肩を床につける
背中	腰（左右）	腹筋
		
<ul style="list-style-type: none"> 両腕を体の前で組む 組んだ腕を前に引っぱるよう伸ばし、背中を丸める 	<ul style="list-style-type: none"> 仰向けになって、一方の足をクロスする 	<ul style="list-style-type: none"> うつ伏せから腕で体を支えるようにして体を起します 顔が上に向くように腰を反らせる

<p>太もも表①（左右）</p> 	<p>太もも裏（左右）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・座った状態で前に脚を伸ばす ・一方の脚を後ろに折り曲げるできたら腕の支えを外して背中を床までつけてみよう！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・うつ伏せから一方の脚を曲げる ・手でつま先を持ち、腰の方に向かって引く ・両脚を前に伸ばす ・一方の脚を体の前で折り曲げ、前屈する
<p>お尻（左右）</p> 	<p>ふくらはぎ（左右）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・しゃがんで、手を肩幅に開いて床につける ・手を床につけたまま、お尻を上に上げる ・足裏を床から離さないまま腰をなるべく後ろに引く 	<ul style="list-style-type: none"> ・両脚を前に伸ばす ・一方の脚を体の前で折り曲げる ・手で足首と指先を持つて。指先をぐるぐる回す
<p>体育座りをする</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・体は腕で支える ・脚をクロスして体に近づける 	<p>足首（左右）</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・しゃがんで、手を肩幅に開いて床につける ・手を床につけたまま、お尻を上に上げる ・足裏を床から離さないまま腰をなるべく後ろに引く 	<ul style="list-style-type: none"> ・両脚を前に伸ばす ・一方の脚を体の前で折り曲げる ・手で足首と指先を持つて。指先をぐるぐる回す

単元 B-1 植物の世界 これまでに学んだこと

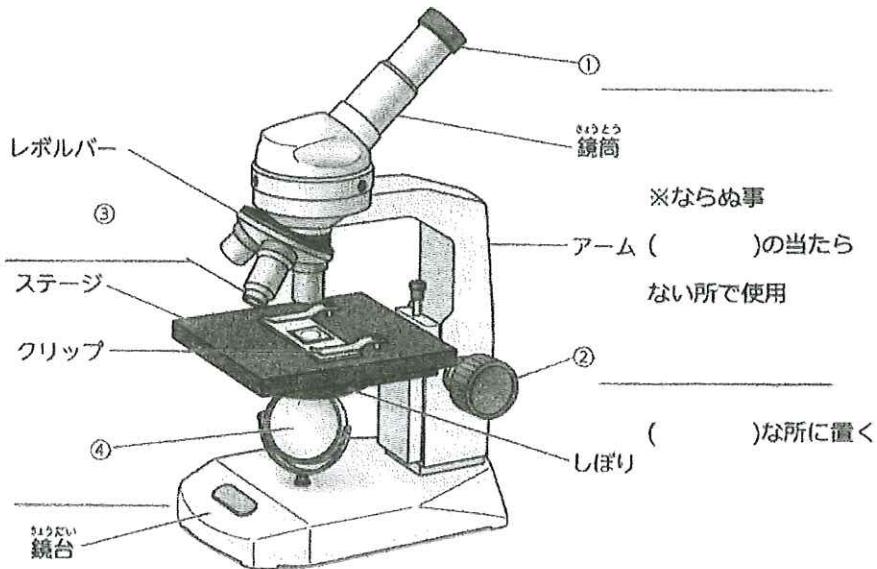
第1章 身近な生物を観察しよう

1 春になると、校庭や野原ではどのような植物や動物が見られるか。

春の植物

春の動物

2 顕微鏡を正しく使うことができるか



観察の手順

①対物レンズを一番(低・高)倍率にする。(接眼・対物)レンズをのぞきながら、()の角度を調節し、全体が(明るく・暗く)見えるようにする。

②プレパラートを()にのせ、プレパラートと対物レンズを近づける

③調節ねじを回し対物レンズをあげながらピントを合わせる

④倍率を上げる時は、そのまま高倍率の対物レンズにする。(微調整する)

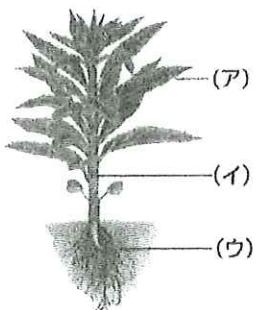
⑤しほりや反射鏡で明るさを調節する。

1年 組 番 氏名

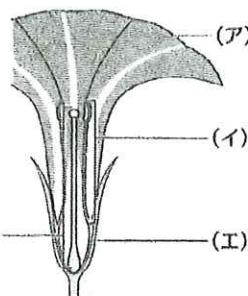
単元 B-1 植物の世界 これまでに学んだこと

第2章 植物のつくりとはたらき

- 1 植物のからだは、
どのような部分か
らできているか。
(ア)～(ウ)の名前
を答えよう。



- 2 花には
どのような
つくりが
あるか。
(ア)～(エ)
の名前を
答えよう



- 3 植物が発芽するには、どのような条件が必要か。



- 4 発芽した植物が成長するには、どのような条件が必要か。



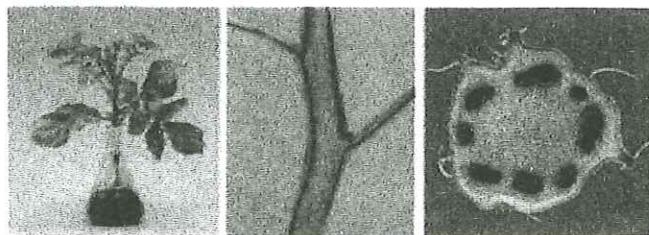
- 5 めしへにおしべの花粉がつくと、どのような変化が起こるか。



- 6 植物の葉に日光が当たると、何ができるか。



- 7 根から吸い上げられた水は、植物のからだの中をどのように通っていく
か。



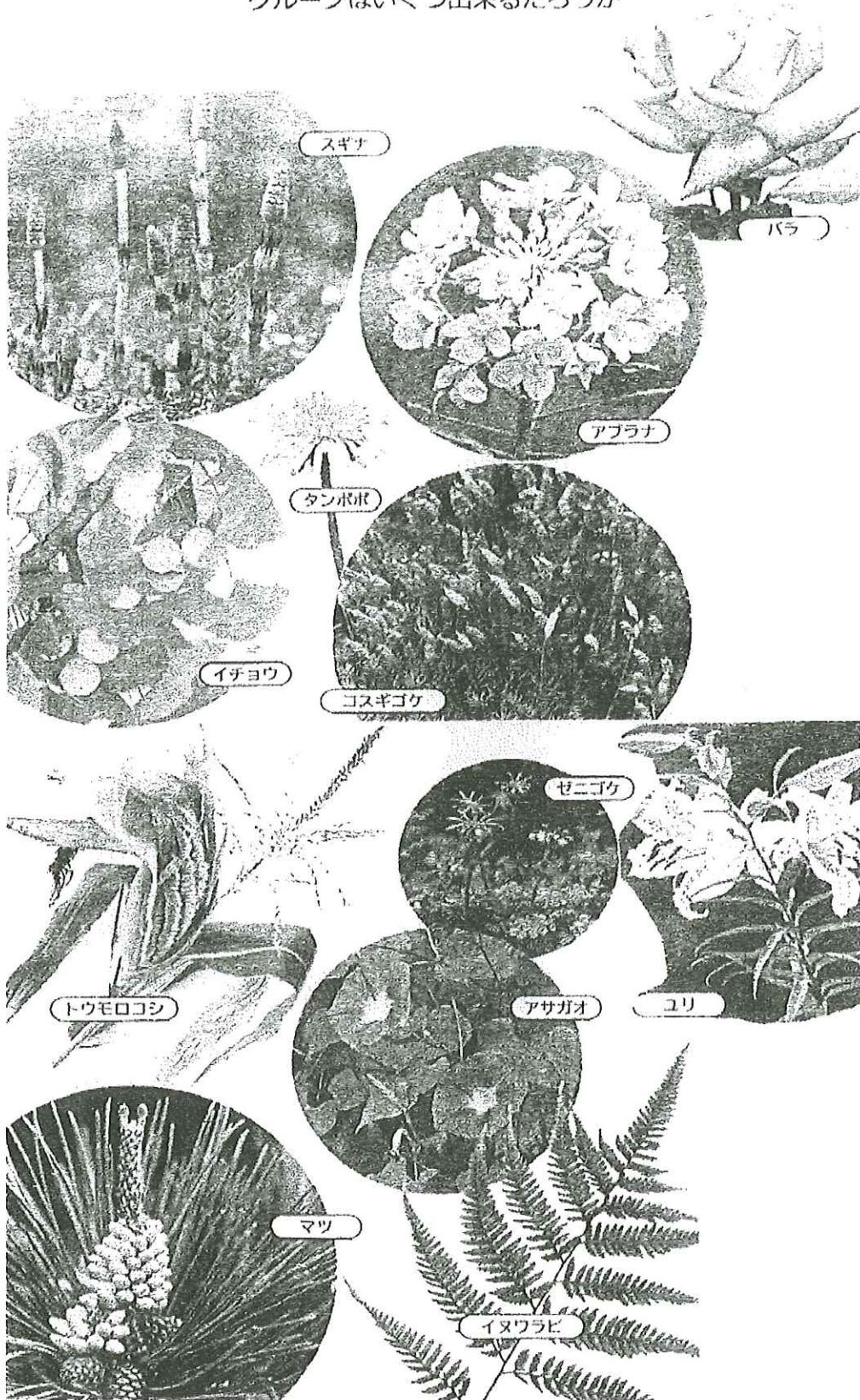
1年 組 番 氏名

単元 B-1 植物の世界 これまでに学んだこと

第3章 植物のなかま

写真の植物を自分なりにグループ分けしてみよう。

グループはいくつ出来るだろうか

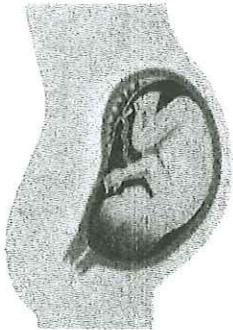


1年 組 番 氏名

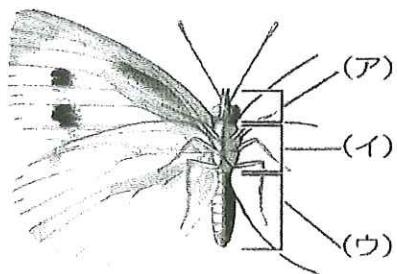
単元 B-1 植物の世界 これまでに学んだこと

第4章 動物のなまこ

1 ヒトの子の生まれ方はメダカとはどのように異なるか



2 昆虫のからだは、どのような部分に分けられるか



1年 組 番 氏名

1年英語・説明プリント(第3回)

※今回のこのプリントは「説明用」のプリントです。
したがって、このプリントは提出しないで、各自で
保管しておいてください。

※今回は、表裏印刷のもう1枚のプリントだけを提出してください。

★第1回のアルファベットの練習、ていねいに取り組んでいる様子が見られてとても良かったです！

★今回は「単語(英語の譲)の練習」なのですが、「単語」は、「アルファベット」から成り立っていて、しかも、その多く(ほとんど)は、「小文字」を使います。ですから、過去2回の「アルファベット練習」はとても大切な練習だと言えます。

★正確にアルファベットを書くことは、これから英語の勉強に向けてとっても大切ですので、もしも心配ならば、以下のページを自分で練習すると良いでしょう。各自で進めてかまいません。提出はしなくて良いですよ・・・。
例)
•「ジョイフルワーク」P.2のアルファベット練習
•「英語の語順ドリル」P.2~12のアルファベット練習

★提出用のプリントには、教科書 P.14~P.17までの35個の単語が載っています。ゆっくりと、ていねいに書く練習をしてください。

★英語(譲)は、「書く」だけでは成り立ちません。「聞く」「話す」「読む」という活動も、当然必要になってきます。今はそれらの練習を一緒に進めることはできませんが、学校が始まつたら、共に勉強していきましょう！

*英語を聞いたり、英語を使った映像を見たりすることは家庭でも可能です。息抜きとして、テレビ、ラジオ、インターネット、DVDなども、活用できますね。

1年組 番氏名

picture	写真
window	窓
CD	コンパクトディスク CD
door	ドア
T-shirt	Tシャツ
pen	ペン
pencil	鉛筆
eraser	消しゴム
desk	机
computer	コンピューター
chair	椅子
juice	ジュース
textbook	教科書
basketball	バスケットボール
dog	犬
bike	自転車
drag	ドログ
book	本
English	英語
Japanese	日本語
music	音楽

picture	写真
window	窓
CD	コンパクトディスク CD
door	ドア
T-shirt	Tシャツ
pen	ペン
pencil	鉛筆
eraser	消しゴム
desk	机
computer	コンピューター
chair	椅子
juice	ジュース
textbook	教科書
basketball	バスケットボール
dog	犬
bike	自転車
drag	ドログ
book	本
English	英語
Japanese	日本語
music	音楽

※あいといお子は、自分で練習を？ 1年 級 番 氏名

apple

りんご

orange

オレンジ、みかん

pizza

ピザ

juice

じゅーず

milk

牛乳、ミルク

tennis

テニス

car

自動車

baseball

野球

cap

帽子

cat

ネコ

soccer

サッカー



【1・2・3年生共通課題】

1.「家庭の仕事」について、自分ができることを決めて行う。

※前回と同じでも、変えても、OK！

A)毎日する仕事(①朝または午前中 ②午後から寝るまで (それぞれ1つ以上)

例:①雨戸やシャッター開け・朝食後の食器洗い・新聞を取りに行く・玄関そうじ
②そうじ機がけ・水ぶき・米とぎ・洗濯物とりこみ・洗濯物たたみ・くつそろえ
郵便物を取りに行く など…

B)毎日同じではないが、家族が助かる仕事(1つ以上)

例:ゴミ出し・肩もみ・草むしり・植物の水やり・ペットの世話・弟妹の世話
風呂そうじ・トイレそうじ・ボタンつけ・ほころび直し・夕食作り・夕食の配膳
自分の部屋の掃除・自分の部屋の整理整頓・自分の荷物の整理整頓

*何の仕事をするかは、お家の人と相談して決めてください。

*仕事名とやったかどうかのチェックは、このプリント裏面に記入します。

*提出日は6月最初の授業。(3年1・3組と2年は技術。3年2・4組と1年は家庭科。)

または、6月8日から12日の登校日。

2.発明創意くふう展および研究発表会(9月)に向けて、研究または作品のどちらかを選び、準備をしておく。どんなものを作ろうか？どんな研究をしようか？を考える。

*1年生は全員、2・3年生は希望者。授業が始まってから提出について説明します。

★変更になりました★令和2年度から研究発表会は行わないことになりました。

よって、作品のみの課題となります。すでに、研究を終えていたり、始めている人は、作品は行わず、研究の提出でも大丈夫です。



3.布製マスクづくり1枚以上(ミシンぬい、手ぬい、どちらでも大丈夫です)

もうすでにお家でマスク作りをしたという人がいるかもしれませんね。家の作り方とは違うかもしれません、こちらは課題なので「説明通りに作ること」が学習となります。作り方のプリントをよく読んで、製作手順に従ってマスク作りを行いましょう。作り方の説明は、別紙にあります。

*製作枚数→1枚以上

*提出・点検方法→授業が始まったらお知らせします。(実物をみせてもらう予定)

*製作したものは使用して大丈夫ですが、点検までは捨てないでください。

*授業でもマスク作りを行いたいと思っているので、作り方を覚えておくといいよ。

※5/12(火)に前回分の『すすんでやろう家庭の仕事』チェック表を提出していない人は、5/19(火)に提出しましょう。

『すすんでやろう家庭の仕事』チェック表②

A)毎日する仕事(それぞれ1つ以上)				B)毎日同じではないが、家族が助かる仕事(1つ以上)はやった仕事名を表に記入			
月 日	曜 日	A)の評価 ①	B) 仕事名	月 日	曜 日	A)の評価 ①	B) 仕事名
記入例		○	/	ゴミ出し	記入例	×	○
5/12	火			5/28	木		
13	水			29	金		
14	木			30	土		
15	金			31	日		
16	土			6/1	月		
17	日			2	火		
18	月			3	水		
19	火			4	木		
20	水			5	金		
21	木			6	土		
22	金			7	日		
23	土			8	月		
24	日			9	火		
25	月			10	水		
26	火			11	木		
27	水			12	金		

【評価方法】 しっかりできた:○ できた:○ やらなかつた:× できなかつた(体調不良・用事等):/

【3年】課題プリント2枚 【2年生】包丁で皮むき 【1年生】玉結び、玉どめ、並ぬいなど
自己評価(完璧・なかなか良い・まあまあ・もう少し・まだまだ)○で囲もう!

() 年()組 ()番 氏名()

《手作りマスクの作り方》 *説明は手ぬいの場合です

1. 必要な材料と用具の準備をする

- ①布:マスクの型紙4枚分(ガーゼハンカチ・バンダナ・Tシャツ・Yシャツなど…
家にある布や着なくなった服を活用するといいよ)
- ②ゴムひも(白のゴムや髪結び用のものがなければ、使い終わった紙マスクのゴム・
ストッキングやタイツ、靴下を輪切りにしたものでも代用できるよ)
- ③手ぬい針 ④手ぬい糸 ⑤まち針(洗濯ばさみやクリップでもOK)
- ⑥紙用はさみ ⑦裁ちばさみ(布用はさみのこと) ⑧チャコペン(ペンでも可)

2. 型紙(作るものの大さの紙)を切る→外側の線をはさみで切ろう

3. 布を裁つ(裁つとは切ること)

- ①2枚の布を中表(布の表どうしを内側にすること)に重ねる
- ②その上に型紙を置いて、周りをチャコペンでなぞる(布を切りとる線を描く)
- ③型紙の大きさに合わせて、布を2枚一緒に切る。これを2回行い表布と裏布を作る
- ④型紙の点線を切り、周りをチャコペンでなぞる(手ぬいする線を描く)

4. 手ぬいする *玉結び、玉どめはやや大きめの方がぬけないよ

☆まち針でとめてから、糸は2本どり、なるべく細かく(型紙の点線幅位に)縫おう！

- ①鼻からあごの曲線をぬう(表布と裏布の両方)
- ②表布と裏布の2枚の布を中表に重ね、鼻側とあご側をぬう
- ③横のゴムを通すところから表にひっくりかえす(これでマスクの形になる)
- ④準備したゴムをはさんで、三つ折り(2回折る)にしたら、布が開かないようにぬう
これを左右行ったらマスクの完成！お疲れさま！！

5. 工夫をしてみよう *ここはやらなくても大丈夫ですが、やれたらいいな！

★工夫例★

- ①かざりをつける(ボタン・ワッペン・アップリケ・レース・スパンコールなど…)
- ②ししゅうをする(名前・イニシャル・花・動物…)
- ③絵を描く(布用ペンやクレヨン、油性ペン…)
- ④はんこを押す(布用インク…)
- ⑤パソコンでアイロンプリントを作り、はる
*まだまだアイデアはたくさんあるかもしれないね



Tシャツで製作



ストッキングを1cm巾に輪切り



ガーゼハンカチで
製作

【作り方写真】

①ハンカチで作ってみました



*ハンカチを利用すると端がほつれません

②柄を中表(内側)にして
ハンカチを縦長に折り
右端に合わせて型紙を置く



③型紙の大きさに布を
2枚一緒に切る
ずれやすいので注意



マスクの外側は柄 □元側は白

☆ここから手ぬい *玉結び・玉どめは大きめ *糸は2本どり *縫い目は細かく

④「ハナ」から「アゴ」の曲線
をぬう(柄と白布の両方)



⑤柄と白布を中表に重ねて
「ハナ」側と「アゴ」側をぬう



⑥横のゴムを通す
ところから表に返す



⑦準備したゴムをはさんで
三つ折り(2回折る)にしたら
布が開かないようにぬう(左右)

【型紙】 *切りとって使います

